

ダイバーシティ就労モデル事業 in ちば

働きづらさを抱える方を対象とした新しい就労支援モデルをつくる事業です

こんなお悩みはありませんか？

働くことに自信がない

ひきこもり状態にある

コミュニケーションが苦手

働いた経験がない・ブランクが長い

仕事に就いても長く続かない

病気や体調で働くことに不安がある

さまざまな理由から「働きたいのに働けない」状況にある方へ
実際に働いたり、仕事に向けた訓練を行う事業です

ダイバーシティ就労 利用の流れ

相談受付

- ・ご本人または支援機関よりご連絡下さい
「仕事が続かない」「仕事が決まらない」「働く自信がない」「働くための訓練を受けたい」「障害ではないが体調不良などでうまく働けない」など

初回面談

- ・ダイバーシティ就労担当との面談（※履歴書持参）
※お住まいの地域の支援機関・支援者にも同席していただいて面談をします
- ・事業を利用する効果や本人の希望を踏まえて、検討します
- ・希望する内容を確認し、事業所の見学調整などを進めます

見学

- ・登録された障害福祉サービス事業所等にて、利用に向けた見学を行います
- ・見学後、体験利用を行うかどうかを検討します

体験

- ・原則、3日間～5日間ほど体験を行います
- ・体験終了後、振り返り面談を行い、本利用するかを検討します

本利用

- ・目標と活動内容、予定利用期間を確認し、活動計画を作成します
- ・各サービス事業所との利用について手続きをとります
- ・利用期間は、原則1～6ヶ月間となります

振り返り

- ・ご本人、支援機関、サービス事業所、ダイバーシティ就労担当の4者で振り返ります（モニタリング）
- ・活動状況を確認し、今後の方針を決めます

利用終了

- ・就職が決まるなど、進路が決まった場合は終了となります
「仕事が決まった」「自分に合った働き方がみつかった」
「自分なりのキャリアプランができた」 など
- ・利用期間満了や利用希望がなくなった場合も終了となります

Q：ダイバーシティ就労って何ができるの？

A：障害福祉サービス事業所の
就労支援プログラム等を利用して
一般就労に向けた訓練が受けられます
体調や心の状況に合わせて、障害福祉サービス事業所等で
スタッフの支援を受けながら仕事をしたり、就労に向けたプ
ログラムに参加することができます

障害福祉サービス事業所の特徴

就労移行支援事業所

- 支援プログラム（作業や座学など）を通して、自分の適性や強み、興味関心を見つけ出す
- 資格取得、企業見学、職場体験などを通して、具体的な就職活動へのステップを踏む
- 賃金は発生しません

就労継続支援 A 型

- 一般就労に近い形でトレーニングできる
- 就労時間は短い（4、5 時間程度）
- 雇用契約を結ぶ（平均月収8万円）
 - ・PC 作業、インターネット出品の準備
 - ・ボールペン組み立て
 - ・倉庫作業
 - ・宅配弁当調理補助 など

就労継続支援 B 型

- 短時間から始められる
- 工賃が支払われる（平均月収1.5万円）
- 雇用契約は結ばない
 - ・内職（箱の組み立て、袋詰め）
 - ・農作業（野菜の袋詰め、草刈り）
 - ・PC 作業（データ入力）
 - ・接客業（パン屋、カフェ）、調理補助 など



ご相談
お問合せ

ダイバーシティ就労マネジメントセンター

TEL: 070-1274-4056 (9時～17時)

メール: dw@uwnchiba.net

運営：特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば

〒260-0013 千葉市中央区中央 3-9-9 エレル千葉中央ビル 304